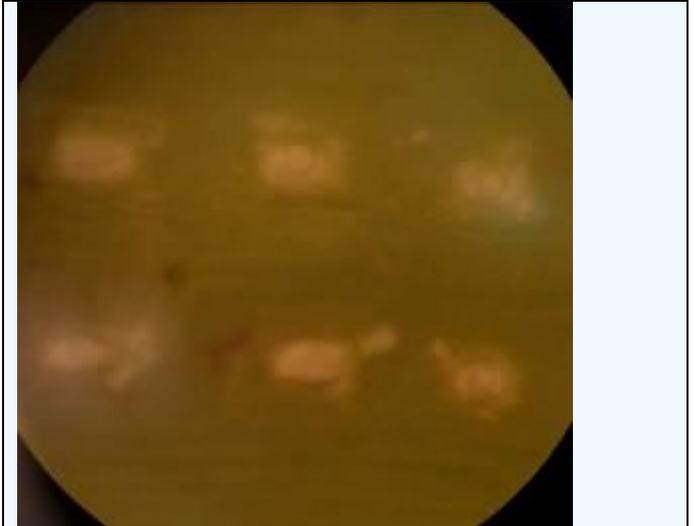
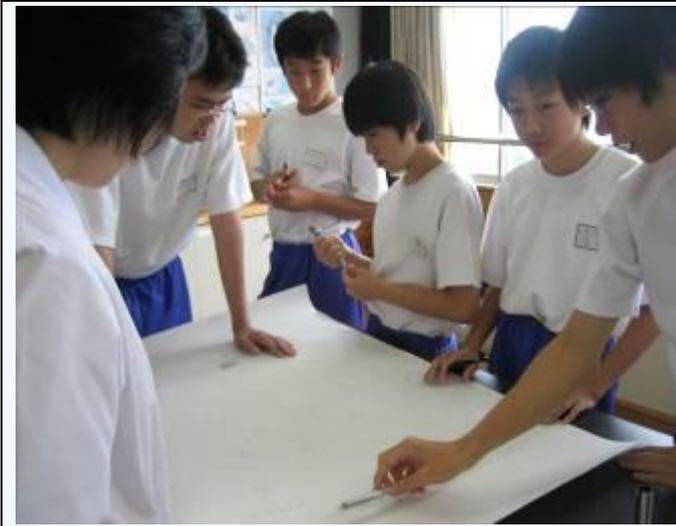


テーマ：『 大気環境を知る 』

下野市立 南河内第二中学校

Tel. 0285-40-6030 担当者： 藤森あゆみ



■実践内容:

近年では環境を守る立場からCO₂の排出や自動車の排出ガスの規制などの話題を耳にすることが多くなりました。そこで、わたしたちの身近な場所の大気環境をマツの葉を使って調べました。学区内の公園やスーパーの駐車場など事前に採集する場所を話し合い、地図を作成しながら担当を決めました。調査では、マツの葉の気孔を顕微鏡で観察して汚れた気孔の数の割合から大気の汚れ具合を調べました。

■実践成果:

観察結果を汚れ具合が分かるように色別にして地図に書き込み、どのような場所で大気が汚れているか考えました。その結果、駐車場付近や交通量の多い場所では汚れた気孔の割合が高いことがわかりました。また、身近な場所の大気の汚れを実際に観察することにより、自然環境を保全することの重要性を認識することができました。

■実践ポイント:

観察では一人一台ずつ顕微鏡を使用して効率よく進めることができました。また、模造紙に地図を作成し全員の調査結果をまとめて、大気が汚れる原因を予想することができました。